

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

令和04年12月02日

計画の名称	吉備国の魅力を体感する広域観光活性化計画（重点）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	岡山県												
計画の目標	岡山県と広島県では、中国圏広域地方計画の広域連携プロジェクトである「3.多様な連携によるインバウンド・広域観光の推進」を推進するため、尾道市や鞆の浦などの日本遺産、重要伝統的建造物群保存地区の倉敷美観地区などの歴史・文化資源のほか、世界的な知名度を有する瀬戸内海などの風光明媚な観光資源を有する特徴を生かし、観光施設の整備・改修といったハード整備のみならず、地域固有の歴史・文化を発信する企画展の開催や体験型アクティビティなどの新たな観光コンテンツの開発・提供が進められているほか、ICTを活用した多言語でのモバイル観光ガイドアプリの開発やWi-Fi環境整備による外国人観光客の受入環境も整ってきている。さらには、瀬戸内DMOや中国地域観光推進協議会などにより海外への観光プロモーションや海外旅行会社と連携したモニターツアーの開催など外国人観光客の誘致に向けた取組も行われており、これらソフト・ハード両面での取り組みと合わせて、必要な基盤整備事業を実施することで、国内外観光客の効果的な誘客拡大と地域の活性化を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,175	A	4,175	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		令和元年		令和8年
1	【岡山県・広島県 共通目標】 拠点施設を有する市町への総観光客数3,084万人（R1）から3,653万人（R8）に増加（569万人（18.5%）の増加）			
	【岡山県・広島県 共通目標】 総観光客数 (総観光客数の増加割合) = (評価時点の年間総観光客数 - R1の年間総観光客数) / (R1の年間総観光客数)	3084万人	万人	3655万人
2	【岡山県 単独目標】 岡山県の拠点施設を有する市町への総観光客数1,164万人（R1）から1,183万人（R8）に増加（19万人（1.65%）の増加）			
	【岡山県 単独目標】 総観光客数 (総観光客数の増加割合) = (評価時点の年間総観光客数 - R1の年間総観光客数) / (R1の年間総観光客数)	1164万人	万人	1183万人
3	【岡山県 重点目標】 拠点施設を有する市町の外国人宿泊客数6.08万人（R1）から6.91万人（R8）に増加（0.83万人（13.7%）の増加）			
	【岡山県 重点目標】 外国人宿泊客数 (外国人宿泊客数の増加割合) = (評価時点の外国人宿泊客数 - R1の外国人宿泊客数) / (R1の外国人宿泊客数)	60800人	人	69100人
4	【岡山県 単独目標】 岡山県の拠点施設へのアクセス道路において、バイパス整備や現道拡幅により、事業区間内の走行時間を8%短縮			
	【岡山県 単独目標】 走行時間 (走行時間の短縮割合) = (事業前走行時間 - 事業後の走行時間) / (事業前走行時間) ?100	0%短縮	%短縮	8%短縮

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-001	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)園井里庄線 園井B P	バイパス L=1.60km	笠岡市						650	1.66	-
	A11-002	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)山口押撫線 入田 工区	現道拡幅 L=0.30km	笠岡市						90		-
	A11-003	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)芳井油木線 西三 原工区	現道拡幅 L=1.10km	井原市						150		-
	A11-004	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)坂瀬川芳井線 川 相工区	現道拡幅 L=0.60km	井原市						100		-
	A11-005	道路	一般	岡山県	直接	岡山市	都道府 県道	改築	(一)黒忠井原線 花滝 工区	現道拡幅 L=0.50km	井原市						80		-
	A11-006	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)笠岡美星線 明治 工区	現道拡幅 L=0.90km	井原市						230		-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-007	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)倉敷長浜笠岡線 柏島工区	現道拡幅 L=0.30km	倉敷市						200	-	
	A11-008	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)倉敷長浜笠岡線 黒崎工区	現道拡幅 L=0.20km	倉敷市						210	-	
	A11-009	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)岡山児島線 下津 井工区	現道拡幅 L=0.40km	倉敷市						250	-	
	A11-010	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)倉敷妹尾線 福島 工区	バイパス L=1.60km	倉敷市						700	2.93	-
	A11-011	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)白尾塩生線 上の 町工区	現道拡幅 L=0.30km	倉敷市						45	-	
	A11-012	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)倉敷笠岡線 船尾2 工区	バイパス L=3.10km	倉敷市						700	1.31	-

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
広域連携事業	A11-013	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)福谷小才線 福谷 工区	現道拡幅 L=1.00km	瀬戸内市						80	-	
	A11-014	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)虫明長浜線 福谷 工区	現道拡幅 L=2.00km	瀬戸内市						120	-	
	A11-015	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)和気笹目作東線 日笠上工区	現道拡幅 L=0.20km	和気町						120	-	
	A11-016	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(主)勝央仁堀中線 中 勢実工区	現道拡幅 L=0.50km	赤磐市						100	-	
	A11-017	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)坂辺芳井線 平山 工区	現道拡幅 L=0.40km	赤磐市						50	-	
	A11-018	道路	一般	岡山県	直接	岡山県	都道府 県道	改築	(一)高梁坂本線 吹屋 工区	現道拡幅 L=1.00km	高梁市						300	-	
												小計						4,175	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												R04	R05	R06	R07	R08					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
											合計						4,175				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04	R05			
配分額 (a)	169	164			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	169	164			
前年度からの繰越額 (d)	0	86			
支払済額 (e)	83	0			
翌年度繰越額 (f)	86	0			
うち未契約繰越額 (g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	250			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	100			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		現時点において、支払済額未確定のため。			

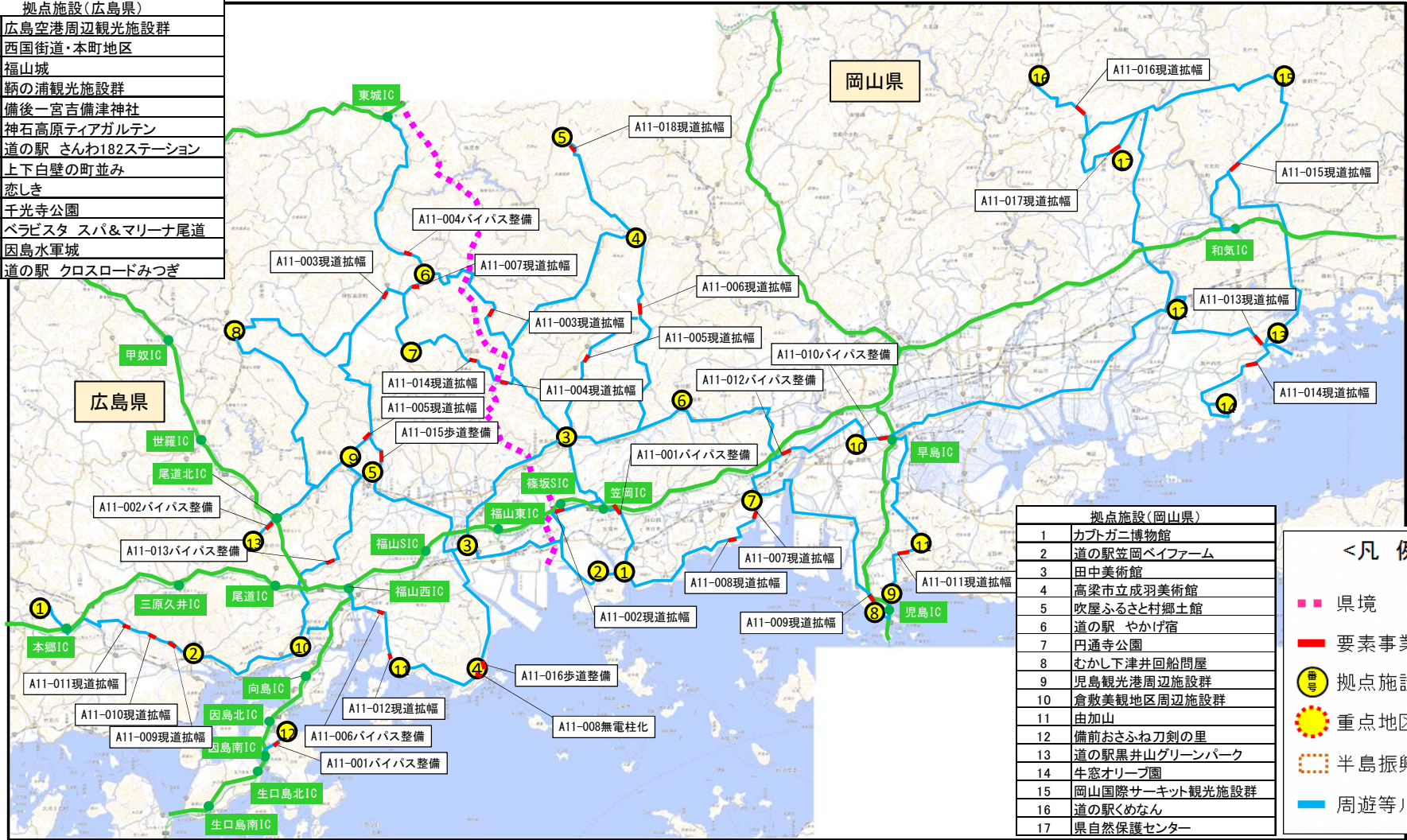
## 事前評価チェックシート

計画の名称： 吉備国の魅力を体感する広域観光活性化計画（重点 ）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。	○
I. 目標の妥当性 目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。	○

計画の名称	吉備国の魅力を体感する広域観光活性化計画	
計画の期間	令和4年度～令和8年度（5年間）	交付対象 岡山県（広島県と連携）

拠点施設(広島県)	
1	広島空港周辺観光施設群
2	西国街道・本町地区
3	福山城
4	鞆の浦観光施設群
5	備後一宮吉備津神社
6	神石高原ティアガルテン
7	道の駅 さんわ182ステーション
8	上下白壁の町並み
9	恋しき
10	千光寺公園
11	ペラビスタ スパ&マリナー尾道
12	因島水軍城
13	道の駅 クロスロードみつぎ



拠点施設(岡山県)	
1	カフトガニ博物館
2	道の駅笠岡ベイファーム
3	田中美術館
4	高梁市立成羽美術館
5	吹屋ふるさと村郷土館
6	道の駅 やかげ宿
7	円通寺公園
8	むかし下津井回船問屋
9	児島観光港周辺施設群
10	倉敷美観地区周辺施設群
11	由加山
12	備前おさふね刀剣の里
13	道の駅黒井山グリーンパーク
14	牛窓オリーブ園
15	岡山国際サーキット観光施設群
16	道の駅くめなん
17	県自然保護センター

<凡例>	
■	県境
■	要素事業
●	拠点施設
●	重点地区
■	半島振興地域
■	周遊等ルート